

環境ソリューション

環境経営を支援し、環境負荷の低減に貢献する
多様な環境ソリューションを開発・提供しています。

環境貢献ソリューション

暮らしや産業、社会のなかで、ITを効果的に活用することで、省資源・省エネルギーをはじめとする環境負荷低減効果が見込めます。こうした観点から富士通グループでは、ソフトウェアやITサービス(ITソリューション商品)の環境負荷低減効果を定量評価し、ITソリューション商品導入後のお客様の環境負荷低減に貢献する「環境貢献ソリューション」を開発・提供しています。これは、ITソリューション商品の導入が社会の環境負荷低減にもたらす効果を「物の消費量」「人の移動量」などの環境影響要因別に評価する定量評価手法を用いて、導入後の環境負荷低減効果が15%以上(CO₂換算)となるITソリューション商品を「環境貢献ソリューション」として認定するものです。2006年度末までにさまざまな業務・業種分野に利用できる82商品を選定し、お客様に提供しています。

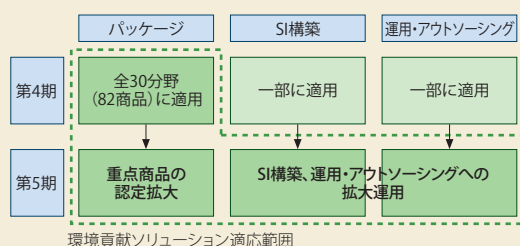
また、これまでの「環境貢献ソリューション認定活動」における富士通グループの考え方や環境負荷の評価手法などの活動を踏まえ、総務省で実施された「環境負荷低減に資するICTシステムおよびネットワーク調査研究会」に参画しました。

 **環境貢献ソリューション認定商品一覧**
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/solutions/envsolutions/list.html>

第5期環境行動計画目標について

環境負荷低減効果が高いと見込まれる、重点商品やシステムインテグレーション事業、データセンター運用などのアウトソーシング事業への適用を推進し、お客様の環境負荷を低減するITソリューションのラインナップのさらなる拡大を図ります。また各ITソリューションの環境負荷低減効果などをお客様に積極的に情報提供していきます。

環境貢献ソリューション適用拡大イメージ



環境業務ソリューション

持続可能な地球・社会の発展に貢献するために、富士通グループでは、これまで培った環境活動のノウハウをベースに、お客様の環境業務を支援する各種ソリューションを「環境業務ソリューション」として提供しています。お客様の環境負荷を低減するとともに、環境を新たな競争力の源泉ととらえ効率的に企業活動を行う「環境経営」や、地域環境保全や環境コミュニケーションによる啓発活動に取り組む「環境行政」を富士通グループは支援していきます。

環境統合DB見える化ソリューション

今日、企業に求められる環境マネジメントは、より広範化、そして複雑化する一方です。こうしたなか富士通グループは、企業内に点在するさまざまな環境情報を可視化し、一元管理できる仕組み「環境統合DB見える化ソリューション」を開発しました。「環境統合DB」とは、XML形式のDBにより、分散している既存の環境情報システムに“横串”を通し、柔軟につなげてしまおうという発想です。

企業内の環境情報の全体が“見える化”できれば、さまざまな環境業務が効率化できるほか、さまざまな観点からの分析が可能になり、環境経営上の課題発見や対策立案・実施を、スピーディーに実行できるようになります。

環境に関わる世界的な情勢や規制などが次々と変化するなかで、企業の環境経営を支える環境情報システムは、固定的なシステムだけでは対応できない場面が増えてきています。こうしたなか、“環境統合DB”のように既存の情報システムを活かしてゆるやかに環境情報を統合管理できる仕組みは、現場で使いやすい実践的なツールとして機能するほか、環境情報システムの構築に必要となる大規模な投資を抑制するメリットをもたらします。

